



2022. 5. 20

## 「2030年度カーボンニュートラル達成」の目標設定 および 「しずぎんソーラーパーク」を設置

静岡銀行グループ（頭取 柴田 久）では、このたび、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるため、「2030年度カーボンニュートラル（※1）達成」の目標を設定しました。

また、本取り組みの一環として、静岡市に100%再生可能エネルギーである太陽光発電所「しずぎんソーラーパーク」を新設することとしました。これは、中部電力グループとの「オフサイトコーポレートPPA（※2）」を活用し、追加性（再生可能エネルギーの新たな設備投資を促す効果）を有する再生可能エネルギーを導入するものとなります。

※1：温室効果ガス（GHG）の排出量をネットゼロ（排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする）とすること。静岡銀行では、Scope1（直接排出量）とScope2（間接排出量）を対象とする。

※2：「Power Purchase Agreement（電力購入契約）」の略で、敷地外の遠隔地に設置された発電設備から電力を購入すること。

### 1. 「2030年度カーボンニュートラル達成」の目標設定について

- これまで「静岡銀行グループ環境方針」のもと、2030年度における静岡銀行グループの温室効果ガス排出量削減目標を「2013年度比60%の削減」と定めて、環境負荷の低減に努めてきました。
- 今般、地域の脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるため、静岡銀行グループにおける温室効果ガス排出量のネットゼロをめざす「2030年度カーボンニュートラル達成」へと目標を引き上げました。
- 今後は、地域金融機関として迅速にカーボンニュートラルを達成させるとともに、グループの総合金融サービスやコンサルティング業務を通じてお客さまの脱炭素化に向けた取り組みを支援するなど、地域とともに持続可能な社会の実現に積極的に貢献していきます。

### 2. 「しずぎんソーラーパーク」について（2023年9月運用開始）

- （1）「オフサイトコーポレートPPA」協定
  - ・締結日／5月20日（金）
  - ・締結者／中部電力ミライズ㈱
- （2）年間発電量／約2,900,000 k Wh/年（パネル出力1,995 k W）
- （3）設置場所／静岡市清水区三保地内
- （4）設置者／中部電力㈱
- （5）敷地面積／約23,000平方メートル
- （6）想定GHG排出削減量／年間1,100トン程度



### <ご参考>静岡銀行グループにおける脱炭素化に向けた対応

- 2020年に気候変動が企業の財務内容に与える影響について適切な情報開示を求める「TCFD提言」に賛同し、気候変動シナリオ分析を進めるとともに、地域の持続的成長に向けて、グループ一体となって環境などの社会問題に取り組んでいます。
- 2021年には、「しずぎん本部タワー」ならびに「研修センター」で使用する電力に、再生可能エネルギー由来のGHG排出量ゼロの電気である「静岡Greenでんき」を導入しており、年間1,800トン程度のGHG排出量を削減しています。